ちょっと考えてみよう!

電車の中で…

あなたは、席をゆずろうとして立ち上がったものの、相手に断られました。 そのときあなたの頭に浮かんだ考えは?心に生まれた感情は?





あなたは、席をゆずろうとして

立ち上がったものの、相手に断られました。

そのときあなたの頭に浮かんだ考えは?

心に生まれた感情は?



せっかく席をゆずろうと したのに!人の親切を!

こんな考えが頭に浮かんだ人は、おそらく「イライラ」した感情が生まれ、心は モヤモヤに。





もしかして、席をゆずられるような 年齢じゃないって怒ったのかな… ありがた迷惑だったのかも。 反省…

こんな考えが頭に浮かんだ人は、おそらく 「不安」な感情が生まれ、心はモヤモヤに。



必要なかったみたいだな

こんな考えが頭に浮かんだ人は、「不快」な感情は生まれず、心は安定。

同じ状況でも、頭に浮かぶ考えによって、生まれる感情が異なり、心の状態も変化します。 不快な感情が生まれたとき、心はモヤモヤして私たちはイヤな「ストレス |を感じます。つまり、

頭に浮かんだ思考が心に影響を与え、「ストレス」を作り出しているのです。



「モヤモヤ思考」を 「ハレバレ思考」に切り替えよう!

ストレスをコントロールするカギは、



に切り替えることです。

そのためには、まず、自分の頭に浮かんだモヤモヤ思考を知ることが大切。 ストレスを感じたとき、頭に浮かんだ思考を振り返ってみてください。そして、 モヤモヤ思考を客観的にみて、もっと現実的で柔軟な考え方ができないか 考えてみましょう。それが、モヤモヤ思考をハレバレ思考に切り替えることに つながります。

本書では事例を交えて、モヤモヤ思考をハレバレ思考に切り替えるヒントを紹介します。



010





あなたは、席をゆずられましたが

次の駅で降りるので、「結構です」といって断りました。

そのとき、席をゆずろうとしてくれた相手は あなたの反応にどう感じていると思いますか?



もしかしたら、相手はなにも感じないかもしれませんし、 「イライラ」や「不安」を感じているかもしれません。つまり、

何気ないあなたの反応が、 ストレッサー 相手にとっては「ストレス」の 原因 となっているかもしれないのです。

ありがとう。

でも、次の駅で降りるので結構です。

感謝の気持ちや断った理由をてい ねいに伝えれば、あなたの反応は、 相手にとってストレスの原因には ならないかもしれません。



ストレッサーにならない 「すこやかヒント」

人間関係でストレスを感じる人は大勢います。その原因は、十分な意思の疎通ができていない、つまり双方のコミュニケーション不足によるところも少なくありません。

あなたにとって何気ないひと言やしぐさが、あなたの気づかないところで、相手にとってはストレスとなっているかもしれないのです。もし、その相手が、毎日顔を合わせる職場の仲間だったら…。

本書では、いくつかの事例をとおして、ストレスに悩む人の心境の変化とともに、その人のストレッサーとなってしまった人がどのように関わったかを観察することで、ストレッサーにならない、相手にストレスを与えないための「すこやかヒント」を紹介します。

お互いの立場を理解することが、成熟した人間関係の基盤です。

働<人のメンタルヘルスケア □ □ モョウ

- 03 ちょっと考えてみよう!
- 4 本書のPoint
- 6 職場のストレス事例
- 3 0 うつ病にならないために知っておきたいこと
- 34 メンタルヘルス不調を予防するストレス対策

Contents

仕事量が多すぎて燃え尽きそうな中堅社員	06
自信を失った新米管理職	10
仕事が合わないと悩んでいる新入社員	14
仕事と育児の両立に疲れてしまったワーキングマザー	18
上司と合わない工場の現場リーダー	22
仕事が断れない女性社員	26